

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公開番号】特開2006-341612(P2006-341612A)

【公開日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-050

【出願番号】特願2006-157381(P2006-157381)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月1日(2009.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

その外面上に細長いガイド部が設けられており更にそのガイド部にインクスティック側被検知部が設けられているインクスティックを準備し、

相変化型インクジェットプリンタの固体インク送給系を構成するインクスティック送給チャンネル内に、そのガイド部が他の部位より先に入るようインクスティックを装填方向に沿って装填し、

そのガイド部がインクスティック送給チャンネル内の案内レールと接触して当該案内レールによりインクスティックが負われることとなるよう、インクスティック送給チャンネル内にインクスティックを配置し、

案内レールによって案内しつつ、且つそのガイド部が計数手段に作用しているときには当該計数手段が第 1 の位置乃至姿勢を採りそのインクスティック側被検知部が当該計数手段に作用しているときには当該計数手段が第 2 の位置乃至姿勢を採ることとなるよう、インクスティック送給チャンネル沿いに送給方向に向かいインクスティックを動かしていき、

計数手段の位置乃至姿勢が第 1 の位置乃至姿勢から第 2 の位置乃至姿勢へ若しくはその逆へと変化したこと又はその時点を検知する、

という動作を実行する方法。

【請求項 2】

立体的外形を有しており且つインクスティック送給チャンネル沿いに動かせるようその形状が設定されているインクスティック本体と、インクスティック本体の外面上に設けられたインクスティック側被検知部と、を備え、

インクスティック送給チャンネル沿いに本インクスティックを動かしたときに、インクスティック送給チャンネル内の可動部付き計数機構がインクスティック側被検知部により動かされることとなるよう、インクスティック側被検知部の形状が設定されたインクスティック。

【請求項 3】

請求項 2 記載のインクスティックであって、インクスティック本体がインクスティック素材から、またインクスティック側被検知部もインクスティック素材それ自体を利用して、それぞれ形成されたインクスティック。

【請求項 4】

相変化型インクジェットプリンタの固体インク送給系にて使用されるインクスティックであって、

インクスティック本体と、インクスティック本体の一部として形成された細長いインクスティック側ガイド部と、を備え、

本インクスティックを固体インク送給系内に装填したときインクスティック側ガイド部が固体インク送給系と接触して本インクスティックが固体インク送給系により負われることとなるよう、インクスティック本体が構成されており、

固体インク送給系内の計数手段と接触してこれを作動させるインクスティック側被検知部がインクスティック側ガイド部の一部として設けられたインクスティック。